

[神社]がある暮らし

式内社大坂山口神社は、古代大坂越えの大和から河内に至る入口に位置し、近世では長尾街道に面する交通の要衝に鎮座されます。

本殿は三間社流造の銅板葺きで、文化十三年の再建とされますが、寛永二年以来の棟札が残されています。それには、背後の山の石巖を掘削して神域を広げたことを記すもの、祇園宮寺とみえ、**神宮寺**の存在が確認できるものがあります。拝殿は間口五間、奥行二間の割拝殿で、棟札によると延享元年の再建になります。また、平成元年三月には、本殿屋根を銅板葺きに改修、あわせて拝殿脇殿、上段の塀、手水舎などが新築されています。



近世の『大和志』には、「在穴蒸村 今称牛頭天王」とみえ、牛頭天王社（祇園宮）と称されていたことがわかります。秋の大祭には、この牛頭天王を奉納する宮相撲が行われ、「馬場のお宮さんの相撲」といい、相当な賑わいであったといわれています。拝殿には、文久二年や明治十九年の奉納板番付があり、境内には馬場組記念碑や石垣を組んだ桟敷席があり、近年まで土俵も残されていました。この馬場組をリードしたのは、大阪相撲で活躍した地元出身の力士、大の松が次郎で、大正四年境内で引退相撲を行ったあと、素人相撲の世話役として活躍されました。また、近世以降、当麻・勝根・鎌田・五位堂・良福寺など、村名を冠した相撲組が『竹園日記』などにみえ、周辺の墓地には古い力士墓があります。二上山麓の村々では相撲が大変盛んであったことがわかります。

MAP

二上付近地図



暮らしの根づき
MAGAZINE

NE
N
E

「暮らしの根はどこまでも伸びる」

NEとはより豊かな家の買い方を提案するために、SOUSEI株式会社から発行される広報誌。街に根をはり、より豊かに暮らしていくように、地域と暮らしの関係を取り材しています。

暮らしの根はどこまでも伸びる

N
E
大



旧

二上住人

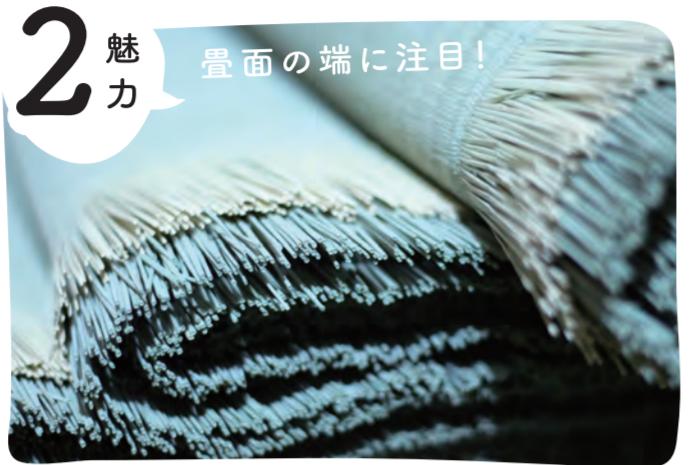
二上の歴史と歩んできた下村畳店に学ぶ 畳のある暮らし

1 魅力



畳床はこだわるべし!

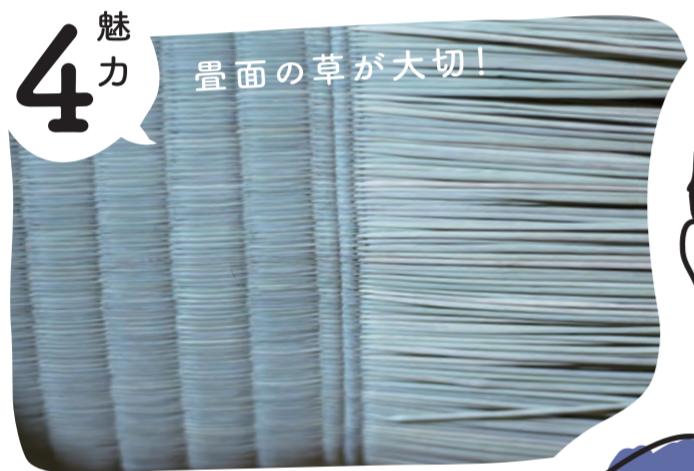
2 魅力



畳面の端に注目!

米どころの藁はとても素材が良く、全部畳床なのですごく重たくなります。足あたりが良く、足を包み込むような感覚になります。藁は、日が経つにつれて腰が抜けてくるので必要な枚数ずつ取り寄せて置いています。畳の座りごこちが変わってくるので、畳をこだわるならまずは、畳床を良い質のものを選ぶことが大切です！

4 魅力



畳面の草が大切！



畳職人がおしえる

8 つの魅力

5 魅力



出来の良い畳面をゲットすべし！

6 魅力



畳の管理を学ぶ！

職人さんの
畳の呼び方



畳表【たたみおもて】
畳床【たたみどろ】
畳縁【たたみべり】

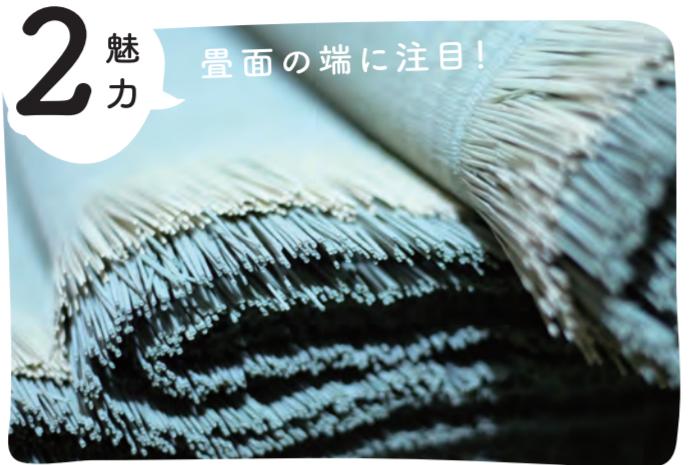
畳面は1年で色が変わってくるのでできるだけ余らないように計算して畳面を調達しています。日に焼けたり草の成長によって毎年同じ草は取れないのでもう少し色が変わります。畳面を良い草にすることで、色の変化やツヤの出方を楽しむことができます。

1 魅力



畳床はこだわるべし!

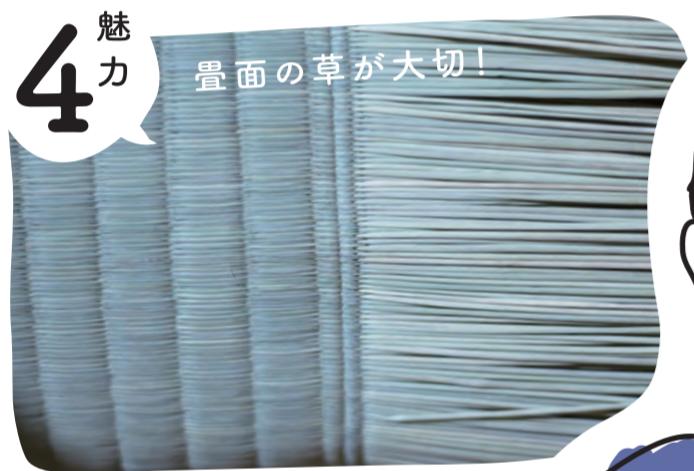
2 魅力



畳面の端に注目!

米どころの藁はとても素材が良く、全部畳床なのですごく重たくなります。足あたりが良く、足を包み込むような感覚になります。藁は、日が経つにつれて腰が抜けてくるので必要な枚数ずつ取り寄せて置いています。畳の座りごこちが変わってくるので、畳をこだわるならまずは、畳床を良い質のものを選ぶことが大切です！

4 魅力



畳面の草が大切！



畳職人がおしえる

8 つの魅力

5 魅力



出来の良い畳面をゲットすべし！

6 魅力



畳の管理を学ぶ！

職人さんの
畳の呼び方



畳表【たたみおもて】
畳床【たたみどろ】
畳縁【たたみべり】

畳面は1年で色が変わってくるのでできるだけ余らないように計算して畳面を調達しています。日に焼けたり草の成長によって毎年同じ草は取れないのでもう少し色が変わります。畳面を良い草にすることで、色の変化やツヤの出方を楽しむことができます。

魅力 7



畳の環境を作る！

畳は呼吸をしているため、湿気を嫌います。だから、昔の家では土壁が湿気を吸ったり、柱の木が湿気を吸ったり、隙間が吸ったりと、畳にとって良い環境作りができていました。畳をこだわるのであれば、壁や家の作りなど周りもこだわないと湿気を吸う物が畳だけになってしまいますのでカビが生えてしまいます。ただ、換気扇を回してもらうと空気の入れ替えが出来るので大丈夫です。天然素材を生活に入れて、正しい畳の使い方をして欲しいです。良い環境を作り、暮らしに取り入れて畳の良さを感じて欲しいです。

魅力 8



畳を楽しむべし！



下村畳店

Tel 639-0252
奈良県香芝市穴田1069
Tel 0745-77-5601
営業時間
8:00~18:00(工場)
定休日
日曜日、祝日、年末年始

畳縁にも様々な種類があります。畳1つにしても色々な種類があり自分にあった物を1つ1つ選ぶ楽しみがあります。自分だけの畳を見つけて欲しいです。

二上に住んで3年

panya junyaさんに質問

二上の街はどうですか？

新
二上住人オーナー
吉岡 純彌さん

二上でパン屋さんをしようと思った理由は？

以前は地元の奈良県吉野で車での移動販売をしていました。そろそろお店を持ちたいと考えた時に、二上なら需要があるかなと思って3年前から移住してきています!! 今年でpanya junyaも3周年です。

どんなお客様が来ますか？

幅広い年齢層の方が買いに来てくれます。子育て中のママやお年寄りの方まで!県外から移住して来られて住んでいる人たちも二上には多く住んでいますので、ソフトパンからハードパンまで様々な種類のパンを用意しています。



どんなお店にしたいですか？

買ってくれる人と話したいと思って、オープンスタイルのお店にしました。地域密着のお店になって欲しいと思っています。若者だけが集まるお店になるのは嫌だなと思って…。今では、老若男女の方々が来てくださり色々な方とお話しできとても楽しいです。

二上で暮らしてどうですか？

二上はスーパーもあるし日用品もすぐ揃うので暮らす場所として、とてもいい場所です。交通の便がいいので休日はパン屋巡りをし、車で色々とお出かけしています。



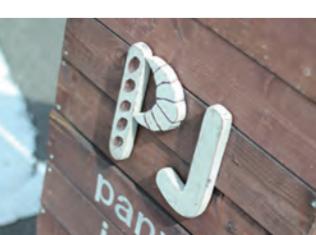
パン屋さんをしていて嬉しいことは？

日曜日の朝ごはんを買いに来るお客様は、実は男性の方が多いんです!家族に頼まれて買いに来ているのかな~と思います。家族サービスの場所として使ってもら正在と私も嬉しいです!



作ったパンは捨てない！

パンが本当に大好きがだから、絶対にパンを捨てることはしません。そのぐらい、愛情込めて作っているのでこだわって作ったパンをみんなにも食べてもらいたいです。

パンヤ ジュンヤ
panya junya

Tel 639-0251
奈良県香芝市逢坂6-736-1
Tel 0745-78-6868
営業時間
7:00~19:00
定休日/月・火曜日